

〈理念〉いつでも、だれもが、安心してかけられる医療を追求します。

倉敷医療生活協同組合
水島協同病院
 基幹型臨床研修病院
 倉敷市水島南春日町1-1
 (電話) 086-444-3211

みずしま協同クリニック
 倉敷市水島南春日町1-2
 (電話) 086-444-1222

うちの病院



水島協同病院



みずしま協同クリニック

No.380 2026年3月号

【水島協同病院】
<https://mizukyo.jp>
 【みずしま協同クリニック】
<https://mizukyo.jp/clinic/>

ご自由にお持ち帰りください

水島協同病院

無料低額診療事業のご案内 お気軽にご相談を

無料健康相談会 (毎月第一水曜 午前)
3/4(水)・4/1(水) 9:30~12:00
 場所 医療生協会館 (倉敷市南春日町13-1)
 当院から徒歩5分ほどの産業道路沿いにあります。
 問い合わせ先: 水島協同病院 医療福祉相談室
 電話(代表) 086-444-3211

当院では2019年より無料低額診療を実施しています。これは医療費の支払いが困難な方に対して費用の無料化や低額をする制度のことです。この制度を活用することで、病気によって就労継続が難しくなるなど医療費を支払うことが厳しくなっても病院にかかることが出来ます。実際に2024年度では、19名の方が無料低額診療事業を利用して治療につながっています。

私たちはそういった方の話を聞かために毎月第一水曜日に医療生協会館で無料健康相談会を開催し、医療費などの経済的問題や健康についてのご相談対応をさせていただきます。申請や利用に至らない場合であっても諸制度の活用につながる医療費の負担軽減につながる例もあるため、お気軽にご相談ください。(医療福祉相談室 福田和也)

みずしま協同クリニック



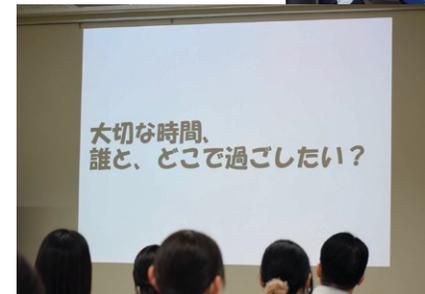
講師 つばさクリニック 中村幸伸理事長



その人らしい生き方を支える医療を目指して

医療倫理学習会 「在宅医療とACP」を開催

会場が満席になるほど職員が参加しました



訪問診療の肝を教えてくださいました

中村先生から ACP※の考え方を大切に、患者さんの価値観や医療・ケアへの思い。ACP (アドバンス・ケア・プランニング) とは、どのような医療やケアを受けたいか受けたくないか、望んでいることや大事にしたいことなどについて、事前に自分自身で考え、信頼できる人たちに共有することを。「人生会議」とも言われます。

※ ACP (アドバンス・ケア・プランニング) とは、どのような医療やケアを受けたいか受けたくないか、望んでいることや大事にしたいことなどについて、事前に自分自身で考え、信頼できる人たちに共有することを。「人生会議」とも言われます。

12月17日、訪問診療を専門に行う、つばさクリニック理事長の中村幸伸先生を講師にお招きし、『在宅支援と意思決定支援(ACP)』をテーマに、全職員を対象とした倫理学習会を開催しました。訪問診療は、病気や障がいにより通院が難しい方や、最後まで住み慣れた自宅や施設で安心して医療を受けたい方への支援で、近年その重要性が高まっています。当クリニックでも患者さん一人ひとりのニーズに応えるため、訪問診療をおこなっています。

この学びを活かし、患者さんに寄り添える支援を続けます。(倫理コンサルテーション ヨンチーム 片岡祐美子)

「どう死にたいか」ではなく「どう生きたいか」を、患者さんやご家族と共に考え続ける姿勢に、私たち職員は深い学びと多くの気づきを得ました。

の思いを丁寧に聴き続ける在宅医療の実践例をご紹介いただきました。



お礼参りをする正木研修医

医学生の合格祈願の恒例イベント“だるまの会”

今年も阿知に集合！ 願い高らかにお詣りしました



2026年度研修医の合格を願い、院長が目入れをおこないました

「国試突破!!」とエールを書き、合格を祈願しながら奉納しました。続いて、2025年度研修医の合格に力を貸してくださっただるまを本殿奥の菅原神社へ丁寧に奉納しました。今年も例年より多い総勢12名で、和やかに参詣しました。

後日、山本院長によるだるまの目入れが行われ、あとは皆で合格を願うばかりです。(医師臨床研修センター)

& 今年の国試を控えた新研修医のだるまを頂きに、毎年1月に阿智神社へお詣りしています。

研修医・上級医・事務担当者のメンバーで神社に集合し、お守りやだるまをいただいた後に、みんなで心を込めて絵馬にメッセージを寄せました。「全てウマくいきますように」「国試突破!!」とエールを書き、合格を祈願しながら奉納しました。

医師臨床研修センターでは、研修医の医師国家試験合格祈願でお世話になっただるまの奉納